

令和2年 郡上市観光入込統計調査結果（概要）

1. 調査について

調査期間 令和2年1月1日から令和2年12月31日までの1年間

調査対象 ・観光地点の定義（78地点）

市内の年間観光客が1万人以上又は季節的観光客が月間5千人以上の観光施設・地点、または、行・祭事、イベント。

その他、市が独自で調査する地点。

・宿泊施設の定義（令和2年12月時点営業施設154件）

市内の宿泊施設で、管理者が明確で常駐しており、宿泊に必要なサービスを営利目的で提供する、観光客を宿泊させるための施設。

ただし、個人所有の別荘、リゾートマンション、ホームステイ先の個人住居（民泊）、同伴ホテル・旅館、カプセルホテル等は除外。

2. 結果の概要

- ・日本人宿泊客数は、約30万4千5百人泊で前年（約44万3千人8百人泊）より約13万9千人泊（31.4%）の減少
- ・外国人宿泊客数は、約5千7百人泊で前年（2万2千5百人泊）より約1万6千8百人泊（74.7%）の減少
- ・観光入込客数は、約386万人で前年（564万人7千人）より約178万7千人（31.6%）の減少

令和2年は宿泊客数・施設入込客数共に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた年となった。国内初の感染者が確認された1月以降、全国に感染が拡大し4月には緊急事態宣言が発出され、郡上市の観光施設も臨時休業・時短営業となった。1回目の緊急事態宣言発出期間となった4月と5月の宿泊客数は前年と比較して70,002人（88.0%）、施設入込客数は627,344人（78.0%）の大幅な減少となっている。

緊急事態宣言解除後も、新規感染者の増加に伴って、政府・自治体から不要不急の外出自粛、県をまたぐ移動の自粛要請が出されたことや、感染に対する警戒から、観光客は1年を通して外出意欲が低下している結果となった。また、感染防止の観点から、学校の教育旅行を中心とした団体旅行がキャンセル、延期、行き先の変更となったことも減少の大きな要因となっている。

外国人宿泊客数については、新型コロナウイルスの影響が少ない1月から2月は台湾・香港・タイを中心に宿泊があり、前年と比較して1,879人（50.9%）の増加となったが、それ以降は感染拡大による入国制限が影響し、年間の宿泊客数は16,897人（74.7%）減少の5,700人となった。

施設入込客数については、「郡上おどり」「白鳥おどり」などの「行・祭事」や「食の祭典 in ぎふ郡上」などの「イベント」が中止となり合わせて約447,900人の減少となった他、6月下旬から7月は降雨の影響を受けて屋外の観光施設を中心に大幅な減少となった。

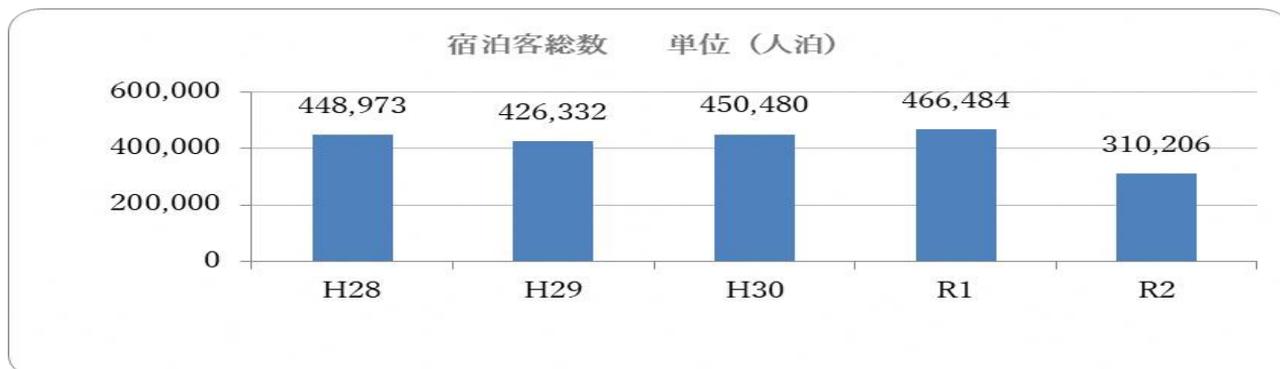
3. 宿泊客数について

(1) 過去5年の推移

日本人・外国人合計の宿泊客数は310,206人泊で、前年に比べて154,278人泊（33.5%）減少している。過去5年で見ると、最も低い数値となっている。

単位（人泊）

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
宿泊客総数	448,973	426,332	450,480	466,484	310,206
対前年比	90.1%	95.0%	105.7%	103.6%	66.5%



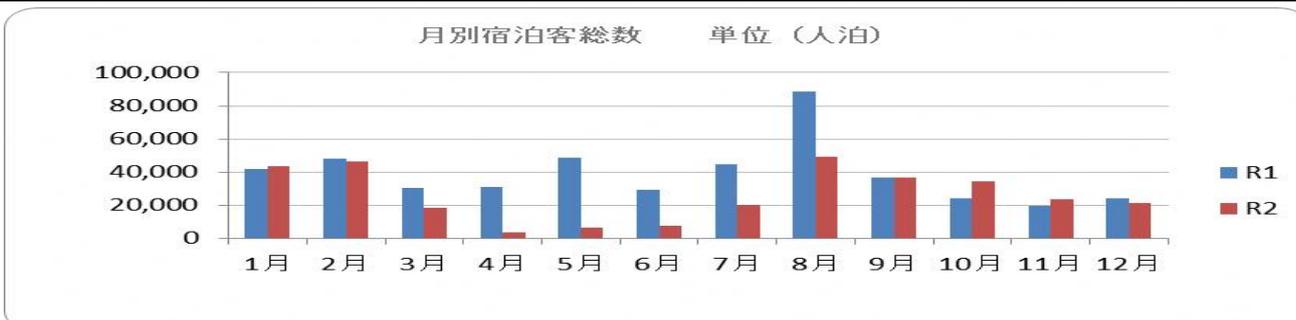
(2) 月別の宿泊状況

月別の宿泊客数は8月、2月、1月の順で多く、4月、5月、6月の順で少なかった。

1月から2月は新型コロナウイルスの影響が比較的少なく、ウインタースポーツ目的を中心とした宿泊があったことで、対前年比同月比で1月は4.3%増加、2月は2.9%減となり、前年と同水準にて推移した。また、9月から11月は新規感染者が減少傾向となっていたことや、GoToトラベルの実施が追い風となり観光客の外出意欲が増加した他、4月から6月に予定されて延期となっていた教育旅行がこの時期に多く催行されたことで前年を上回る宿泊客数となった。

4～5月は例年GWによって宿泊客が増加傾向となるが、今年は1回目の緊急事態宣言が発出され、観光客が外出を控えたことで前年と比較して4月が27,858人(89.3%)、5月が42,144人(87.2%)と大幅な減少となった。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R1	41,619	47,801	30,592	31,191	48,351	29,203	44,898	88,811	36,580	23,918	19,568	23,952
R2	43,408	46,433	18,240	3,333	6,207	7,536	20,214	49,098	36,590	34,252	23,683	21,212
前年比	104.3%	97.1%	59.6%	10.7%	12.8%	25.8%	45.0%	55.3%	100.0%	143.2%	121.0%	88.6%



(3) 地域別の宿泊状況

地域別の宿泊客数は、高鷲町が 162,242 人泊（構成比 64.2%）、八幡町が 35,408 人泊（構成比 14.0%）、白鳥町が 28,567 人泊（構成比 11.3%）、明宝が 15,210 人泊（構成比 6.0%）、大和町が 4,971 人泊（構成比 2.0%）、和良町が 4,016 人泊（構成比 1.6%）、美並町が 2,268 人泊（構成比 0.9%）となった。

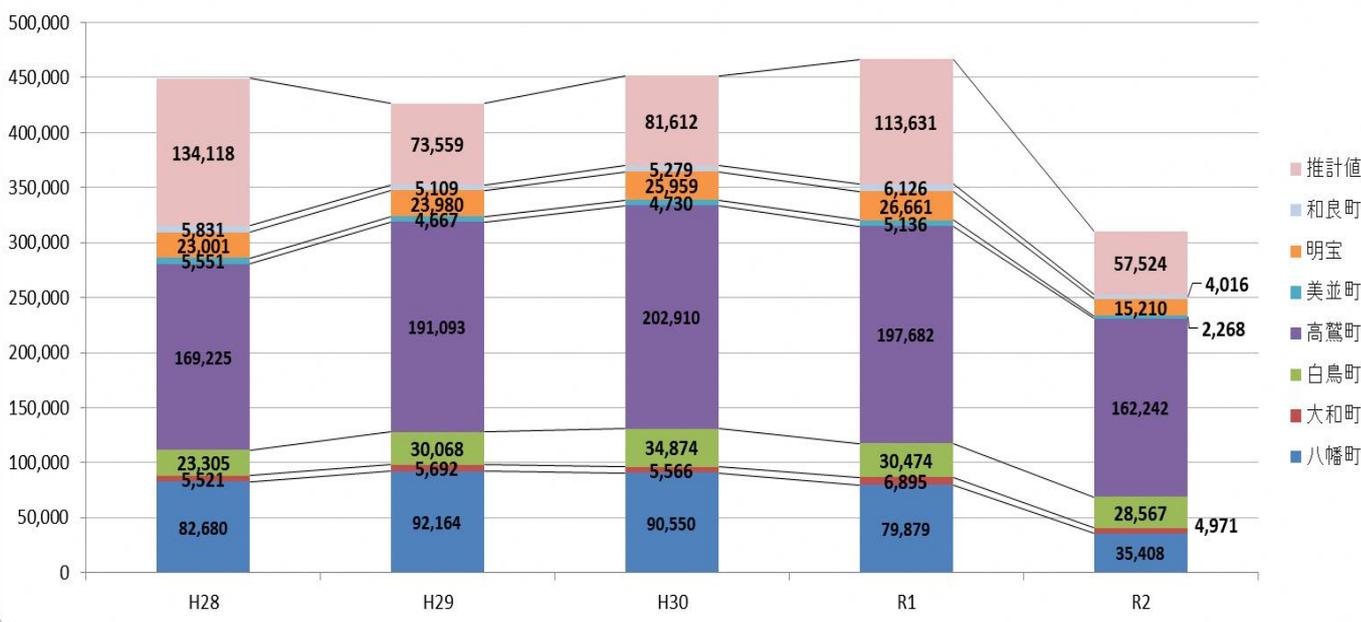
高鷲町は、新型コロナウイルスの影響が出る前の 1 月と 2 月にウインタースポーツ目的での利用が多くあったことや、夏期にキャンプ場やコテージの利用が多くあったことで、前年対比 82.1%となった。八幡町は郡上おどりの開催が見合わせとなったことが大きく影響し 7 月から 8 月の宿泊客数が前年と比較して 15,618 人(71.8%)の減少となった。

※ 各地域の数値及び推計値は、施設の回答率により年毎に変動することがある。

単位(人泊)

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	対前年比
八幡町	82,680	92,164	90,550	79,879	35,408	44.3%
大和町	5,521	5,692	5,566	6,895	4,971	72.1%
白鳥町	23,305	30,068	34,874	30,474	28,567	93.7%
高鷲町	169,225	191,093	202,910	197,682	162,242	82.1%
美並町	5,551	4,667	4,730	5,136	2,268	44.2%
明宝	23,001	23,980	25,959	26,661	15,210	57.0%
和良町	5,831	5,109	5,279	6,126	4,016	65.6%
推計値	134,118	73,559	81,612	113,631	57,524	50.6%
市計	449,232	426,332	451,480	466,484	310,206	66.5%

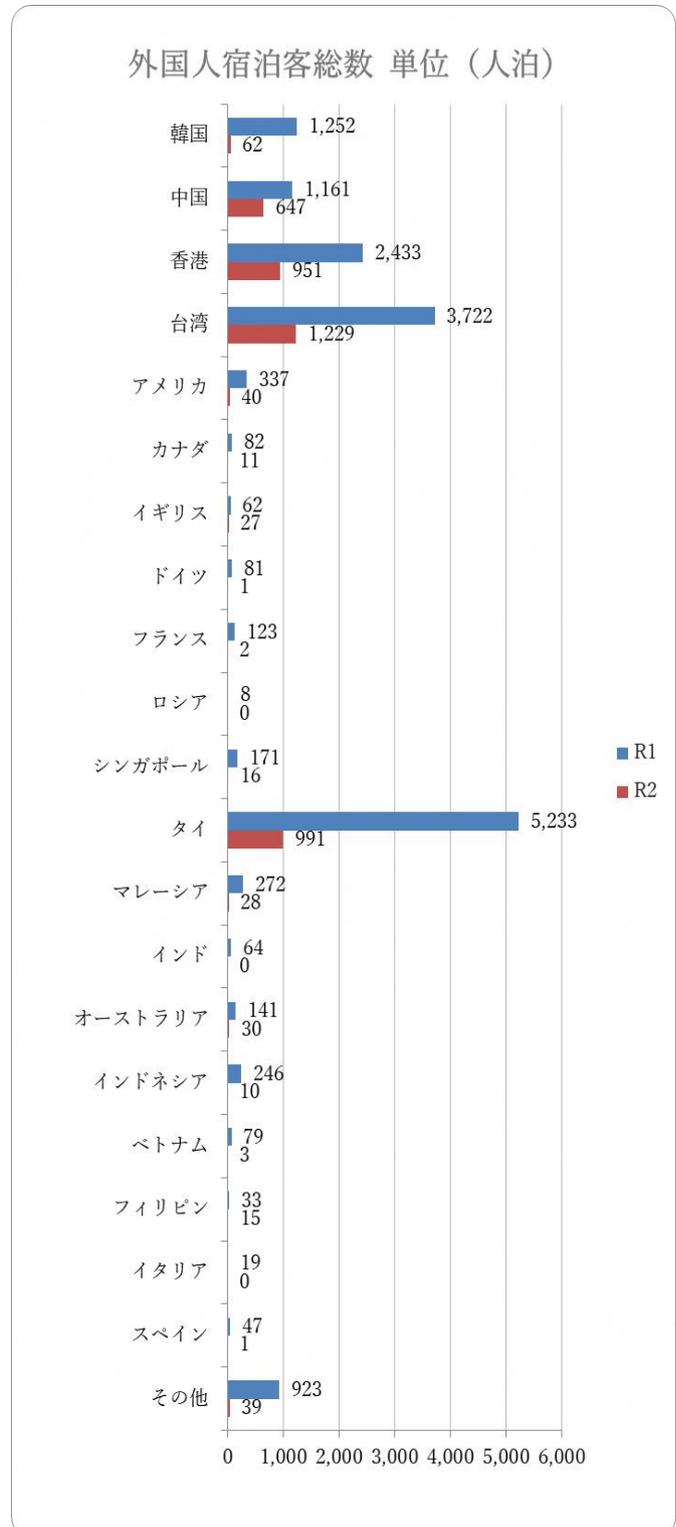
地域別宿泊客数推移 単位(人泊)



(4) 外国人宿泊客数について

外国人宿泊客数は、前年の22,597人泊から16,897人泊（74.8%）減少し、5,700人泊となった。1月から2月は、新型コロナウイルスの影響が少なかったことや、春節も影響して「香港」「台湾」「タイ」の順に団体旅行を中心とした宿泊があったが、その後は感染拡大に伴って、政府が入国制限を実施したことで大幅な減少となった。

単位(人泊)			
	令和元年	令和2年	対前年比
韓国	1,252	62	5.0%
中国	1,161	647	55.7%
香港	2,433	951	39.1%
台湾	3,722	1,229	33.0%
アメリカ	337	40	11.9%
カナダ	82	11	13.4%
イギリス	62	27	43.5%
ドイツ	81	1	1.2%
フランス	123	2	1.6%
ロシア	8	0	0.0%
シンガポール	171	16	9.4%
タイ	5,233	991	18.9%
マレーシア	272	28	10.3%
インド	64	0	0.0%
オーストラリア	141	30	21.3%
インドネシア	246	10	4.1%
ベトナム	79	3	3.8%
フィリピン	33	15	45.5%
イタリア	19	0	0.0%
スペイン	47	1	2.1%
その他	923	39	4.2%
国籍不明	546	556	101.8%
推計値	5,562	1,041	18.7%
市計(※)	22,597	5,700	25.2%



※市計の数値には、調査未回答施設の推計値も含むため各地域の合計値とは異なる。

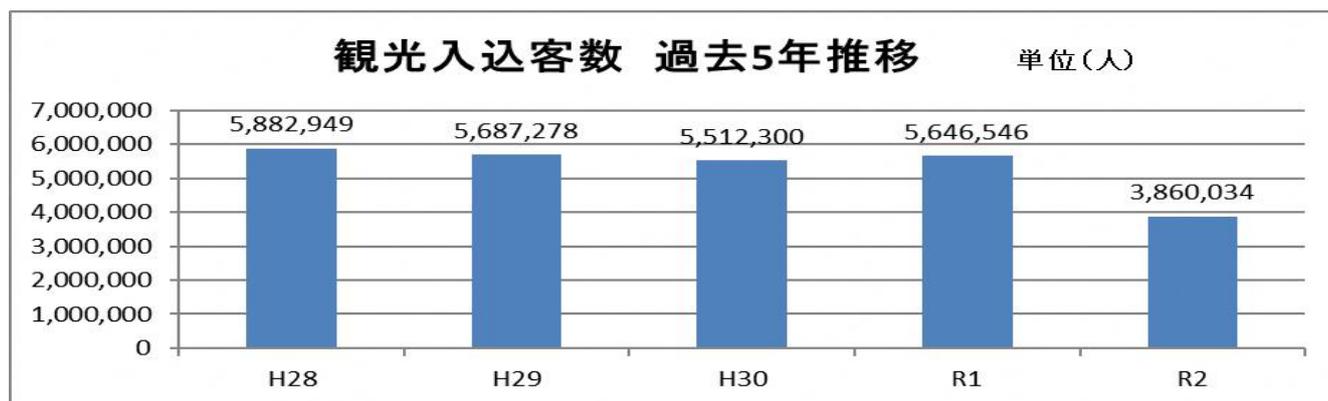
4. 観光入込客数について

令和2年1月から令和2年12月までの1年間で、市内の観光施設・地点及び行・祭事、イベント（78地点）を訪れた観光入込客数は3,860,034人で、対前年比で1,787,329人（31.6%）減少した。

（1）過去5年の推移

単位(人)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
入込総数	5,882,949	5,687,278	5,512,300	5,646,546	3,860,034
対前年比	92.6%	96.7%	96.9%	102.4%	68.4%



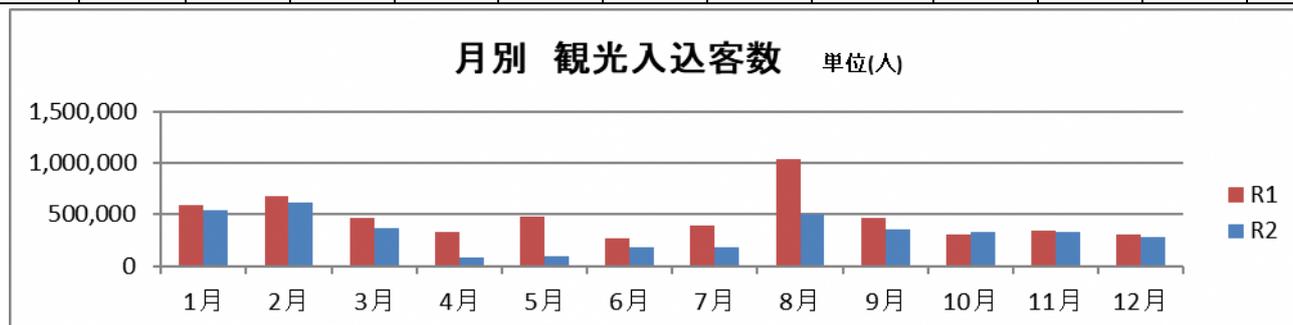
（2）月別の入込状況

月別の観光入込客数は2月、1月、8月の順で多く、4月、5月、7月の順で少なかった。

月別の観光入込客数は例年と同じく、ウィンタースポーツのハイシーズンとなる1月と2月、野外観光施設の入込が増える8月となった。4月から6月は新型コロナウイルス感染症の拡大、1回目の緊急事態宣言の発出に伴い、市内観光施設が臨時休業・時短営業となったことや観光客の外出意欲の減少が大きく影響している。また、6月末から7月は雨の日が多く、7月8日に郡上市に大雨特別警報が発令されるなど、雨の影響を大きく受けてアウトドア関連の施設や釣りが大幅に減少となった。

単位(人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R1	586,426	682,433	468,976	328,440	475,679	265,983	386,480	1,042,673	462,131	302,936	342,429	301,960
R2	541,147	619,401	365,222	79,997	96,778	186,418	178,914	508,607	351,623	325,671	324,780	281,476
前年比	92.3%	90.8%	77.9%	24.4%	20.3%	70.1%	46.3%	48.8%	76.1%	107.5%	94.8%	93.2%



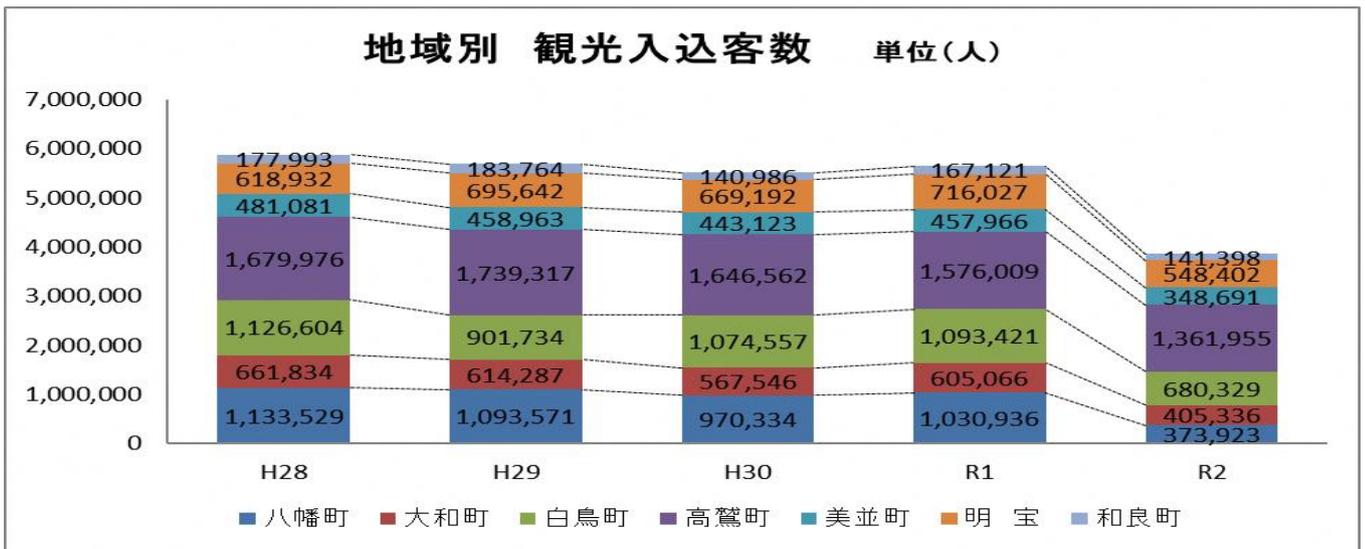
(3) 地域別の入込状況

地域別の観光入込客数では、高鷲町が新型コロナウイルス感染拡大前にスキー場を中心に入込があったこと、9月、10月に野外観光施設を中心に多く入込があったことで、前年対比86.4%となり、他の地域と比較して減少が少ない結果となった。

また、郡上おどりの開催が見合わせとなった八幡町が前年対比36.3%となっている。

単位(人)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	対前年比
八幡町	1,133,529	1,093,571	970,334	1,030,936	373,923	36.3%
大和町	661,834	614,287	567,546	605,066	405,336	67.0%
白鳥町	1,126,604	901,734	1,074,557	1,093,421	680,329	62.2%
高鷲町	1,679,976	1,739,317	1,646,562	1,576,009	1,361,955	86.4%
美並町	481,081	458,963	443,123	457,966	348,691	76.1%
明宝	618,932	695,642	669,192	716,027	548,402	76.6%
和良町	177,993	183,764	140,986	167,121	141,398	84.6%
市計	5,879,949	5,687,278	5,512,300	5,646,546	3,860,034	68.4%



(4) 観光地点分類別の入込状況

観光入込客の地点分類別構成比の傾向は例年と大きく変わらず、道の駅などの「買物」が最も多く、次いで「スキー・スノーボード」、「温泉」の順となった。

どの分類も新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、前年比を下回る結果となったが「スキー・スノーボード」はハイシーズンとなる1月、2月に感染拡大の影響が少なかったことや、12月は前年と比較してスキー場に積雪があり、観光客が訪れたことで、他の分類と比較して減少幅が低く、前年対比90.1%に留まった。また「アウトドア」では、7月に降雨の影響を受けながらも、新型コロナウイルスの影響を比較的受けにくい野外のアクティビティとして需要が高まり、「キャンプ」や「釣り」を目的とした観光客が多く訪れたことで前年対比87.1%となっている。

また「スポーツ・レクリエーション」が前年対比52.5%、「文化・歴史」が前年対比53.5%となった。どちらの分

類も、団体旅行を多く受け入れていた施設の減少が顕著となっており、教育旅行を中心とした団体旅行のキャンセル・行き先変更が大きく影響している。

令和2年は、新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から「郡上おどり」「白鳥おどり」の通常開催見合わせや、「食の祭典 in ぎふ郡上」「郡上長良川夢花火」「高鷲雪まつり」が中止となり、「行・祭事」が378,900人、「イベント」が69,000人の減少となった。

単位(人)

	令和元年	令和2年	対前年比	構成比
自然	376,111	243,431	64.7%	6.3%
文化・歴史	369,028	197,524	53.5%	5.1%
産業観光	412,798	278,155	67.4%	7.2%
スポーツ・レクリエーション	300,426	157,733	52.5%	4.1%
アウトドア	189,188	164,779	87.1%	4.3%
スキー・スノーボード	1,179,962	1,063,286	90.1%	27.5%
温泉	711,379	509,096	71.6%	13.2%
買物	1,659,754	1,246,030	75.1%	32.3%
行・祭事	378,900	0	0.0%	0.0%
イベント	69,000	0	0.0%	0.0%
市計	5,646,546	3,860,034	68.4%	100.0%

観光入込客地点分類別構成比

